

新展示紹介 **高山に生きるライチョウ**

2階の高山のコーナーには、ライチョウの親子をおそおうとするイヌワシのジオラマがあります。ライチョウは立山などの高山に年中すんでいます。高山は、気温が低く、強い風が吹き、冬にはたくさんの雪がつもる厳しい環境です。ライチョウはこのような環境の中でじょうずに生きています。

●分布

ライチョウは、世界では、主に北極を取り巻く寒い地域に生息し、日本では中部地方の高山帯にしかいませんので、氷河時代の生き残りと言われています。日本のライチョウは、氷河時代が終わり暖かくなるにつれ、気温の低い高山に取り残されたと考えられています。日本ではわずか約3000羽、富山県にはそのうち約1400羽が生息しています。

日本のライチョウの分布



●現在の生息地,○絶滅した地域,□記録のある地域
(環境庁 1982)

●一年の生活

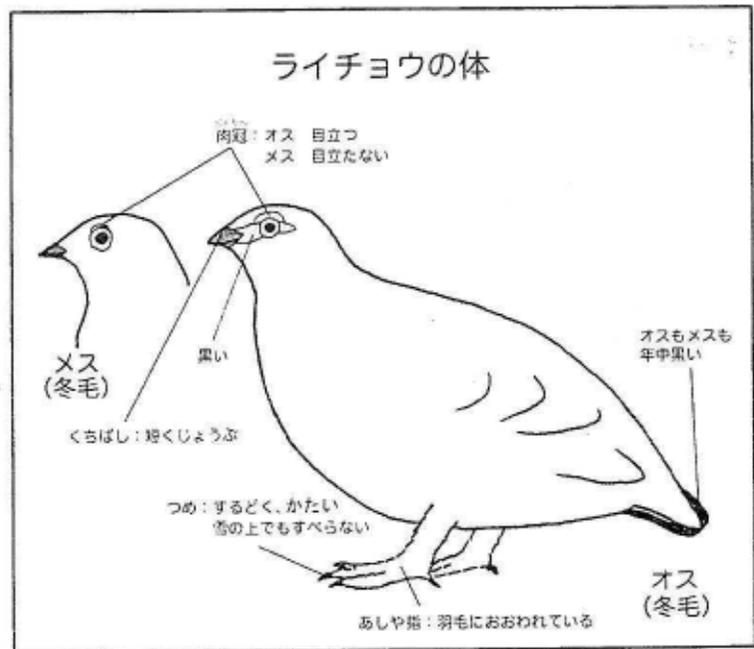
一夫一妻で、雪解け間もない頃から縄張りをつくり、ハイマツの下などで産卵します。ヒナはふ化後すぐに歩くことができ、秋には親と同じ大きさに成長します。秋から冬は群れで生活します。

●ライチョウの食べ物と敵

ライチョウのエサは高山植物が中心で、花、芽、果実、種子、葉などいろいろな部分を食べます。キツネ、オコジョ、カラス、チョウゲンボウがライチョウの親鳥やヒナ、卵をねらいます。時にはイヌワシが襲うこともあります。

●雪の中の生活に適した体

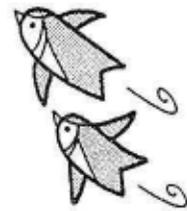
ライチョウの体は、羽毛が足や指の先まではえ、くちばしやツメはとがり、雪や氷の生活に適した体の特徴が備わっています。丈夫な爪は、凍った地面の上を歩くのに適しています。足や指に生える羽毛は、保温の役目をはたしています。体色は季節によって変化し、冬は真っ白な保護色になります。



(南部久男)

5月

とやましかがくぶんかせんたー
富山市科学文化センター



5月のごあんない

〒939-8084 富山市西中野町1-8-31(城南公園内)

でんわ: 076-491-2123 ファックス: 076-421-5950

ホームページ: <http://www.tsm.toyama.toyama.jp/>

お知らせ

きゅうかんちゅう

とやましかがくはくはつがん

リニューアルのため休館中です。7月13日(金)、富山市科学博物館となつて、オープン!



きょうしつのおんかしかしやぼしゅう



教室の参加者募集

サテライト科学教室 CiC3階

(科学教室は定員に空きがあれば当日も受けつけます)

- ☆ 草や木の実でつくる小さな動物 5/12(土)13:30~15:00(5/6しめきり) どなたでも15人 (小4以下は親子で)
- ☆ 里山の動物カレンダーをつくろう 5/19(土)13:30~15:00(5/6しめきり) どなたでも15人
- ☆ 富山のみぢかな生きものとセンターの新展示紹介 6/2(土)13:30-15:00 (申込不要) どなたでも
- ☆ 立山連峰の形成と世界で最も新しい花こう岩 6/9(土)13:30~16:30 (申込不要) どなたでも

富山自然散歩	宮崎海岸の石	5/27(日)10:30-13:00 (5/20しめきり)
	場所: 朝日町宮崎海岸 (越中宮崎駅集合解散)	小1~一般(小学生は保護者同伴)
富山自然散歩	初夏の美女平を歩く	6/3(日)9:30-15:00 (5/27しめきり)
	場所: 立山町美女平 (美女平駅集合解散)	小1~一般(小学生は保護者同伴)

お申し込みは、往復ハガキ、FAX、ホームページのいずれかで、1.行事名 2.住所 3.参加者全員の氏名
4.学年又は年齢 5.電話番号 6.返信先を記入し、科学文化センターまで。 2007.4.20版